

研究内容の説明文

臍帯血提供者説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	保存臍帯血の適正な数の算出に関する研究 (「骨髄バンクおよび臍帯血バンクの最適なドナープール サイズの最適化に関する検討」)
研究期間	2017年11月1日から2020年3月31日まで
研究機関名	慶應義塾大学医学部血液内科
研究責任者職氏名	准教授 森毅彦

研究の説明

1 臍帯血・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供される場合はその方法を含む。）
この研究では臍帯血そのものの提供を受けることはありません。ご提供いただいた臍帯血の以下に示すような情報のみを用いて研究が行われます。
この研究の目的は現在、保存されている臍帯血の数で造血幹細胞移植が必要な患者さんの中でどの位の方に臍帯血移植が可能なのか、またもしその確率が十分でない判断された場合には保存される臍帯血を増やすためにはどのような活動が可能かを検討していくことです。具体的な方法としてはある時点で公開されている全ての臍帯血の情報から、実際の移植予定の患者さんとの情報を照らし合わせて、上記のような検討を行います。検討はHLAの専門であるHLA研究所（京都市下京区）と情報を共有して行います。

2 さい帯血バンクから提供される試料・情報の項目
情報提供のみとなります。提供を受ける情報はヒト白血球抗原（HLA）、有核細胞数、造血幹細胞数（CD34陽性細胞数・CFU-GM数）となります。なおこれらの情報には個人が特定可能な情報は含まれておりません。

3 利用する者の範囲
研究責任者が所属する慶應義塾大学医学部およびその協力機関であるHLA研究所（責任者：田中秀則）のみが提供を受けた情報を利用いたします。

4 臍帯血提供者又はその代理人の求めに応じて、臍帯血提供者が識別される臍帯血・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること
あなたまたはその代理人の方から求めがあれば、情報の利用や他の研究期間への提供を停止させていただきます。

5 4の臍帯血提供者又はその代理人の求めを受け付ける方法
何かご不明な点や申し入れなどがある場合には一般社団法人中部さい帯血バンクが受

け付けの窓口となります。

本研究に関する問合せ先

所属	慶應義塾大学医学部血液内科
担当者	森 毅彦
住所	東京都新宿区信濃町35
電話	03-3353-1211 (内線 62385)
Mail	tmori@a3.keio.jp

*本書はさい帯血バンクのホームページで公開します。
2ページ目をお読みいただいた上で、ご記入下さい。